

10/6  
吉井

# 戦争法廃止署名 1580万人に

29団体が4野党1会派に手渡す

戦争法の廃止を求める統一署名を共同して進めてきた29団体は5日、衆院第1た2330万人近くの署名を

議員会館で集会を開き、5月19日の提出後に寄せられた29団体は5日、衆院第1た2330万人近くの署名を

共産党、民進党、社民党、



生活の党、参院会派「沖縄の風」の代表に署名を手渡しました。

29団体を代表して、総がかり行動実行委員会の小田川義和氏が開会あいさつ。

「署名に託された市民のみなさんの思いを真正面から受けとめ、本気で共闘してほしい」とのべました。次の国政選挙に向け、「戦争法廃止、立憲主義回復、安倍政権打倒のたたかいをもう一回り大きくしていく」と訴えました。

19日の国会行動などを提起した総がかり行動実行委員の福山真効氏は「憲法を守る、戦争する国には絶対反対する」という決意で頑張れば、自公政権に負けるはずがない」とのべました。

日本共産党的穀田恵二国会対策委員長、民進党的神本美恵子参院議員、社民党的福島瑞穂参院議員、生活の党的玉城デニー幹事長、「沖縄の風」の糸数慶子代表が発言。穀田氏は「参院選では32の1人区すべてで野党統一を勝ち取り、11選挙区で勝利できた。野党共闘をさらに前進させ、安倍政権を打倒するために一致協力して奮闘する」と語りました。

総がかり行動実行委員の代表(手前)から署名を受け取る野党各党代表=5日、衆院第一議員会館